

累計 243 万枚！わたしから広がる「おにぎりアクション 2026」本日開始

～進化するおにぎりとともに、世界の食料問題を“自分ごと”に～

日産セレナ、オイシックス、青稜中学・高等学校、ニッスイ、ニコニコのりなどが協賛パートナーとして参画

日本発で世界の食料問題の解決に取り組む特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International（以下、TFT）は、国連が定める 10 月 16 日「世界食料デー」を記念し、「おにぎりアクション 2026」を本日 10 月 8 日（木）より 11 月 17 日（火）まで実施します。本キャンペーンは、日本の代表的な食である「おにぎり」にまつわる写真を「#OnigiriAction」と共に SNS や特設サイトに投稿すると、協賛企業・団体の寄付によりアフリカ・アジアの子どもたちへ学校給食が届けられるソーシャルアクションです。あわせて、日本の子どもにも食支援が届きます。<https://onigiri-action.com/>



◆進化するおにぎりとともに広がるアクションの輪～一人ひとりのアクションをみんなのムーブメントに～

開始当初は料理コミュニティを中心に SNS で広がった取り組みでしたが、現在では学生や会社員、学校、自治体、企業など、世代や立場の異なる一人ひとりの“わたし”が起点となるソーシャルアクションへと成長しています。

今年も、日産セレナ、オイシックス、ニッスイ、ニコニコのりなど、30 の企業・団体が協賛パートナーとして本キャンペーンを支えています。初のスクールパートナーとして青稜中学校・高等学校が参画。生徒たちが主体となり、学校を起点とした新たなアクションも生まれています。



また、おにぎりアクション初のスペシャルアンバサダーに、柔道家でロンドンオリンピック銀メダリストの杉本美香氏が就任し、キャンペーンのさらなる盛り上げりを後押しします。

おにぎりそのものも、時代とともに多様な進化を遂げています。素材や産地にこだわった“プレミアムおにぎり”や、一個で食事として成立する“完結型おにぎり”など、その楽しみ方や役割は広がっています。

携行食や補食としてだけでなく、忙しい日々を支える主食として、また部活動や遠足などの思い出と結びつく食べ物として、おにぎりは私たちの暮らしの中でさまざまな場面に寄り添っています。

TFT は、「おにぎり」をシンボルに、世界の食料問題や栄養課題について考え、一人ひとりが自分にできるアクションを起こすきっかけをつくります。

◆参加する私たちも、世界の子どもたちも、健康で笑顔に

世界では、飢餓や栄養不足が依然として大きな課題となっています。

一方で、日本でも、栄養の偏りや孤食、食品ロス、相対的貧困など、食をめぐるさまざまな課題が存在します。

世界の食料問題と日本の食の課題は、一見すると別々の問題に見えるかもしれませんが、「誰もが健康で豊かな食にアクセスできる社会をつくる」という点では共通しています。

おにぎりアクションは、アフリカやアジアの子どもたちへの学校給食支援につながるだけでなく、一人ひとりが「食の豊かさとは何か」を考え、その気づきや行動を周囲へと広げていくきっかけとなることを目指しています。

また昨年に引き続き、日本国内の子どもたちへの食支援にも取り組んでまいります。

【協賛パートナーの参加概要】

◆日産セレナ (Official Partners)：車両を活用した「青空おにぎり教室」を実施/販売会社やグループ拠点を巻き込み世界中から盛り上げ

企業名：日産自動車株式会社（神奈川県横浜市西区 代表執行役社長兼最高経営責任者 イヴァン・エスピノーサ）

内容：9年目の参加。全国の販売会社や世界各地のグループ拠点を巻き込み、今年も世界中からおにぎりアクションを盛り上げます。また、今年初の取り組みとして、セレナ車両を活用した「青空おにぎり教室」を企画し、おにぎりアクションと出会い、参加するきっかけを届けます。

企画詳細 URL：

<https://www.nissan.co.jp/SP/SERENA/ONIGIRI ACTION2026/>



◆オイシックス (Official Partners)：高温耐性米やアップサイクル食材を活用したおにぎり開発/他団体との協働や社員参加の促進を通じて、持続可能な食の未来づくりを推進

企業名：オイシックス株式会社（東京都品川区 代表取締役社長 高島 宏平）

内容：高温耐性米やアップサイクル食材を活用し、中高生やシェフと協働でおにぎりを考案。オイシックスグループのシダックスフードサービスがゲートシティ大崎で受託運営している職域食堂「雨晴食堂」にて、一般販売も予定しています。その他、おにぎりフレンズ登録団体や他社との連携、社内での広報活動など、さまざまな形でおにぎりアクションへの参加を広げます。

企画詳細 URL：

<https://www.oisix.co.jp/news/posts/cpn261008/>



◆青稜中学校・高等学校 (School Partners)：生徒主体で他校や地域へ参加の輪を拡大/農家訪問や企業・シェフとの連携など、学校内外で多彩な企画を展開

学校名：青稜中学・高等学校（東京都品川区 校長 青田 泰明）

内容：SDGs 部を中心に、生徒が主体となっておにぎりアクションの企画や発信。おにぎりアクションをテーマにしたゲーム制作などを通じて他校にも参加の輪を広げるほか、合宿では高温耐性米の農家を訪問し、食や農業をめぐる課題への学びを深めるなど、学習と社会貢献活動を連動させた取り組みを進めています。また、パートナー企業や一流シェフとも連携し、学校内外でさまざまな企画を展開します。



◆ニッスイ (Corporate Partners)：公式キャラクター「やきおにお」を活用した SNS 展開やキャンペーン施策で参加を促進/グループ従業員にも参加を呼びかけ、幅広い世代への認知拡大を推進

企業名：株式会社ニッスイ（東京都港区 代表取締役 社長執行役員 田中 輝）

内容：公式キャラクター「やきおにお」を活用した SNS 展開やキャンペーン施策など、これまで培ってきたノウハウを生かした企画を実施します。X や Instagram それぞれの特性を踏まえ、「思わず参加したくなる仕掛け」を取り入れながら、おにぎりアクションの認知拡大と参加促進を目指します。また、グループ従業員にも参加を呼びかけ、親しみやすいキャラクターを通じて、子どもから大人まで幅広い世代に活動を届けます。

企画詳細 URL：

<https://www.nissui.co.jp/onigiri-action/index.html>



2026 年ご賛同企業一覧

オフィシャルパートナー：日産セレナ、オイシックス

コーポレートパートナー：ニッスイ、ニコニコのり

スクールパートナー：青稜中学校・高等学校

サポーターパートナー：GOEN、象印マホービン、ミライトリンク、サンゲツ、ニッコトラスト、豊田通商、田辺ファーマ、三菱重工業、双日、GMO インターネットグループ、丸東、LEOC、住友電気工業、SI&C、RKKCS、アマノ、住友理工、キッチン de 給食、ジョーンズ ラング ラサール、商船三井、新潟県観光協会、フーディストノート、デリッシュキッチン、シダックスフードサービス、YONDE、月刊総務

スクールパートナー

青稜中学校・高等学校

オフィシャルパートナー

NISSAN
SERENA
日産セレナ

OISIX

コーポレートパートナー

nissui

笑顔の食卓文化
ニコニコのり

サポーターパートナー

まだ、出会ったことのない介護
GOEN

ZOJIRUSHI

MIRAITOLINK

sangetsu

株式会社 ニッコトラスト

豊田通商

田辺ファーマ

三菱重工

sojitz
New way, New value

GMO
INTERNET GROUP

MARUTOU

LEOC

住友電気
Connect with Innovation

SI&C

RKKCS

Time & Air
AMANO

住友理工

キッチン de 給食
だるま食堂

JLL

MOL
商船三井

新潟県観光協会

フーディストノート

デリッシュ
キッチン

サービス連携

SHIDAX
お家の家族たちのために

YONDE

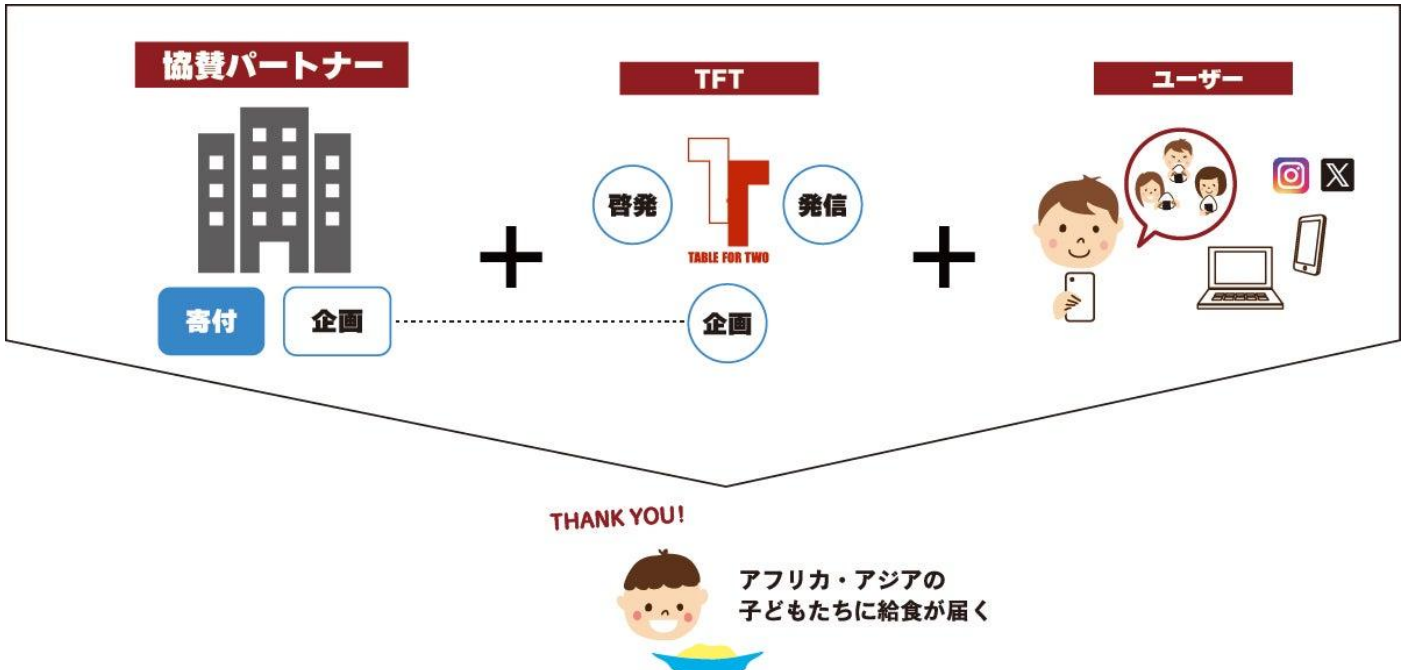
メディア連携

月刊総務

ご取材頂けます

- ◆ TFT「おにぎりアクション」担当者、事務局長へのご取材
- ◆ 協賛企業・自治体 担当者へのご取材
- ◆ スペシャルアンバサダー・杉本美香氏へのご取材
- ◆ 企画に参加する学生へのご取材
- ◆ SNS で企画に参加している参加者へのご取材

おにぎりアクション概要



「おにぎり」の写真を SNS (Instagram、X) またはおにぎりアクション特設サイトへ投稿すると、協賛企業・団体の寄付により、写真 1 枚につきアフリカ・アジアの子どもたちへ給食 5 食分が届けられます。あわせて、日本の子どもにも食支援が届きます。

TFT の各種公式 SNS では、本アクションに関連する情報を発信し、キャンペーンを盛り上げてまいります。

Instagram : https://www.instagram.com/tablefor2_official

X (旧 Twitter) : <https://x.com/TFTjp>

特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International について (<https://jp.tablefor2.org/>)

2007 年 10 月設立。“TABLE FOR TWO”を直訳すると「二人のための食卓」。先進国の私達と開発途上国の子どもたちが食事を分かち合うというコンセプトのもと、社員食堂や店舗で TFT ヘルシーメニューを購入すると、代金の内 20 円が寄付となり、飢えに苦しむ世界の子どもに給食 1 食分をプレゼントすることができます。企業や官公庁、大学、病院など約 700 団体にご参加いただき、東アフリカと東南アジアの 5 カ国（ケニア、タンザニア、ルワンダ、ウガンダ、フィリピン）を中心に、学校給食の提供、そして菜園・生産性向上プログラムの支援を実施しています。累計支援給食数は 1 億 2 千万食以上。